

体育大会を終えて PART3

5組 男子

自分は担当の係としてみんなよりちょっと早めに活動をし始めて、しんどかったり暑かったりしたけど、マスゲームリーダー全員で頑張りました。ダンスを覚えてホッとしていると、次はみんなに教えないといけなくて、自分が覚えるのとみんなに教えるのとでは、また違って、教えるのは自分が覚えるよりも大変だと思いました。そして、学年練習が始まったら、みんな思った以上に覚えがよくて、3回目の練習ぐらいにはほとんど仕上がってきていて、あとは細かい

ところを修正すれば完成というところまでできました。最後の練習では、今までで1番いい練習になって、本番では、最高にいい演技ができて、とても達成感がありました。



5組 女子

体育大会を終えて思ったことは、「達成感」と「悔しさ」でした。マスゲームでは、難しいダンスやめまぐるしく変化するフォーメーションなど、初めはほんとうに完成するのか、保護者や先生、後輩たちに見せることの演技ができるのか、とても不安でした。でも、いざ、練習を始めて見たら、やっぱり難しいけど、その中にも楽しさがあったり、リーダーの人たちが丁寧にわかりやすく教えてくれたりしたおかげで、大変な練習も苦ではありませんでした。そして、本番では、今までで1番の演技ができたのではないかなと思います。ラジオ体操やリレーにも全力で取り組めたし、ほんとうに楽しかったです。でも、やっぱり、入場行進や綱引きなど、他の競技もやりたかった、というのが本音で、少し悔しいです。ただ、その悔しさの中でも、仲間と一緒に一生懸命取り組めたこと、協力できたことは、きっといい思い出になるだろうなと思います。数年後、振り返ったときに、「ほんとうに楽しかったな。」と思えたらいいなとも思っています。

